

平成 30 年度 沖縄県高等学校新人体育大会 第 63 回 沖縄県高等学校新人バレーボール競技大会  
抽選会および代表者会議資料

日時：平成 30 年 9 月 27 日（木）14：00

場所：総合教育センター 本館 3 階講義室

1. 競技日程・会場・開館および試合開始時刻

平成 30 年 10 月 27 日（土） 男女 1 回戦

競技会場 21 世紀の森体育館 A・B・C・D

平成 30 年 10 月 28 日（日） 男女 2 回戦～ベスト 8 決定戦

試合会場 21 世紀の森体育館 A・B・C・D 名護高校 E・F 名護商工高校 G・H

平成 30 年 10 月 29 日（月） 男女準々決勝戦および決勝リーグ戦 2 試合

試合会場 21 世紀の森体育館 A・B

平成 30 年 10 月 30 日（火） 男女決勝リーグ戦 4 試合および閉会式

試合会場 21 世紀の森体育館 A・B

4 日間とも 開館時刻 08：30 試合開始時刻 09：30

2. 参加チーム一覧

【男子】 名護 石川 前原 具志川 読谷 美里 美来工科 コザ 美工 球陽 北谷  
普天間 中商+宜野湾 西原 浦工 陽明 浦添 那国際 興南 首里東 首里  
沖工 沖尚 真和志 那覇 小禄 那覇西 開邦 南風原 知念 豊見城 豊南  
向陽 糸満 宮古 宮古総実 宮工 伊良部 八重山 男子 39 (40) チーム

【女子】 北山 名護商工 名護 北農 宜野座 石川 具商 前原 中農 具志川 与勝  
読谷 嘉手納 美里+美工 コザ 球陽 北谷 北中城 普天間 中商 宜野湾  
西原 浦商 陽明 昭葉附 浦添 那国際 興南 首里東 首里 沖尚 那商  
那覇 小禄 那覇西 開邦 南風原 知念 豊見城 向陽 糸満 久米島 宮古  
宮古総実 八商工 女子 45 (45) チーム  
計 84 (85) チーム

3. シードチーム

【男子】 ベスト 4 シード：西原 宮古総実 美里工業 首里

ベスト 8 シード：前原 名護 小禄 宮古

【女子】 ベスト 4 シード：西原 那覇 小禄 首里

ベスト 8 シード：糸満 前原 名護 具商

会場運営シード：名護 名護商工 (8 分の 1 ゾーン)

( ) 内は昨年度の数

4. 抽選手順

- ① 第 1～4 シードを入れる
- ② ベスト 8 シードの予備抽選のち位置抽選
- ③ 離島チームの位置抽選 (初戦での離島チーム同士の対戦を避けるため)
- ④ 会場運営シードのゾーン抽選のち位置抽選 (今回は名護商工女子のみ)
- ⑤ 北のチームから順に予備抽選のち位置抽選

## 競技運営上の確認事項

大会競技委員長

1. 本大会は、平成 30 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則および競技要項により実施する。
2. 試合はすべて 3 セットマッチとする。
3. 準々決勝戦まではトーナメント方式で行った後、上位 4 チームによる総当たりの決勝リーグ戦を行う。
4. 競技日程・会場・開館および試合開始時刻は抽選会および代表者会議資料記載の通りとし、全試合 50 分設定で進行する。なお、試合が連続する場合、前試合終了の 15 分後にプロトコールに入る。
5. 大会使用球については、下記の通りとする。  
男子：ミカサ製カラーボール (MVA300) 女子：モルテン製カラーボール (V5M5000)
6. エントリー用紙 (14 名以内) は、当該チームの初戦開始 30 分前までに本部席に提出すること。
7. 監督・コーチ・マネージャー・キャプテン章は、規定のものを各チームで用意し、規定の位置につけること。また、監督・コーチが外部指導者の場合は、登録証も身につけておくこと。
8. 第 1 試合のチームのコート練習については 08:55 から 09:15 までとし、それ以前は、第 1 試合以外のチームが優先的にコート練習できることとする。
9. 隣のコートで試合が行われている場合の練習はパス程度とする。
10. 公式練習終了 15 分後になってもコートに来ていないチームは失格とする。
11. 第 1 試合の補助員 (記録・点示・ラインジャッジ) は、当該コートの第 3 試合のチームで行い、第 2 試合以降は、前の試合の負けたチームで行う。
12. 太鼓等の応援は、試合進行の妨げにならない限り認める。

## 審判上の確認事項

大会審判委員長

1. 本大会は、平成 30 年度（公財）日本バレーボール協会 6 人制競技規則による。
2. チームは監督・コーチ・マネージャー各 1 名、選手 14 名以内である。13 名以上の場合は、リベロプレーヤーを必ず 2 名含めることとする。
3. リベロプレーヤーはチームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれない。
4. リベロユニフォームは、他の競技者とははっきりと区別がつくものでなければならない。また、リベロが 2 人の場合は、同色・同デザインのユニフォームを着用すること。
5. 監督は、試合開始前に、記録用紙に記載されている競技者の氏名のチェック、およびリベロプレーヤーの番号を記入しサインをする。また、チームキャプテンはトスの開始前と試合終了後にサインをする。
6. 各セット開始前に提出されたラインアップシートは、副審に手渡しすること。提出後の変更は認められない。
7. セット開始前に行うラインアップシートとスターティングプレーヤーの照合の際は、リベロプレーヤーを確認する必要はない。（コートそばに立つ必要はない。）
8. コート上で円陣を組んで掛け声をかけるケースについては、ラインアップシート確認後は最大限スターティングメンバーの 6 名とリベロ 2 名の計 8 名までとする。
9. タイムアウトを要求できるのは、監督あるいはゲームキャプテンである。その際、ラリー終了後に公式ハンドシグナルで明確に示すこと。
10. チームメンバーによる不法な行為（相手に向かって“ガッツポーズ”などで挑発・威嚇する行為など）に対しては、競技規則第 21 条「不法な行為とその罰則」に則って罰則を適用する。
11. 判定に対する質問は、ゲームキャプテンのみであるので、監督や他の競技者からの質問は受けつけない。（判定へのアピール等は警告の対象となります。）
12. 試合の前後は、選手全員がエンドラインに整列し、主審の合図で挨拶（握手）する。なお、監督とキャプテンは、審判員にも挨拶（握手）する。
13. 競技中のコートワイピングについては、プレーヤー自身がコートを拭くことを原則とする。（チームで乾いたタオルを多く準備して下さい。できるだけプレーヤー全員がタオルを持つことが望ましい。）
14. 競技中断終了後、プレーヤーは速やかにコート内に入ること。
15. 競技中の服装について  
アンダーウェア等について（競技要項 P.62 抜粋）
  - (1) アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。
  - (2) 医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険である場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
  - (3) 明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。

2018.9.27

## 平成30年度 沖縄県高等学校新人体育大会バレーボール競技大会

### 代表者会議資料（総務） 諸注意

- 1 参加者全員、服装を正し高校生としてふさわしい身なりと態度を心がけてください。
- 2 各会場とも、体育館以外の施設へは立入禁止です。
- 3 置き引き・盗難に注意して、貴重品はチームで責任をもって管理する事。
- 4 各会場とも、ごみは各チーム責任を持って持ち帰る事。父母等の応援団も同様です。
- 5 体育館の使用について
  - ① 内履きと外履きの区別をしっかりとする事。
  - ② シャワー室等の使用はおおむねできません。不必要な場所への出入りは避けてください。
  - ③ 開館時間前はドアが開いていても、コート設営役員以外の生徒は中に入らないでください。
  - ④ 更衣室・ロッカーの占有は禁止です。チームの荷物を置きっぱなしにしない事。
  - ⑤ 毎回忘れ物が多数出ます。気をつけて下さい。
- 6 移動・駐車場について
  - ① 選手または引退した3年生も、自分で車両を使用して会場にくることの無いよう注意してください。
  - ② 21世紀の森体育館の駐車場は狭いので、大型バスは他の駐車場の迷惑にならないよう駐車をお願いします。路上駐車は厳禁です。
- 7 宿泊されるチームへ
  - ① 特に夜間の過ごし方に気をつけてください。問題行動の無いようにしてください。
- 8 JVAチーム登録及び個人登録をしていない場合は出場できません。

※ 以上の注意は応援の方々へも周知徹底よろしくお願いします。

## Dear Volleyball Friends



公益財団法人日本バレーボール協会（JVA）は、  
我が国のバレーボール界を代表する組織団体として、

バレーボール競技を通して

社会に貢献するために

豊かなスポーツ文化を創造し、

人々の心身の健全な発展をその目的とし、

全ての JVA 加盟団体、

全ての JVA 登録メンバーと一体となって

未来を担う少年、少女を守り、

言葉や腕力などによる

暴力行為、体罰、しごきを

絶対に許すことなく、見過すことなく、

彼らの良好なトレーニング環境を維持し、

彼らの明るい明日を築き上げるために

全力を注ぐことを

ここに宣言いたします。